



協会だより No. 288

令和7年8月19日発行

発行所 公益社団法人長崎県看護協会

〒854-0072 諫早市永昌町 23-6

発行責任者 日野出 悅子



【連絡先】



協会代表(総務部)	0957-49-8050
研修センター	0957-49-8057
ナースセンター	0957-49-8060
在宅支援事業部	0957-49-8082
訪問看護サポートセンター	0957-49-8055
看護キャリア支援センター	0956-23-8207
会員相談室	0957-49-8281

ホームページ <https://www.nagasaki-nurse.or.jp>

令和7年度

会員数 9,165名

保(151) 助(184)

看(8,619) 准看(211)

R7年8月1日現在

協会だよりはホームページでも
ご覧いただけます

令和7年度 第2回 公益社団法人長崎県看護協会理事会報告

令和7年7月26日(土)、理事20名、監事1名が出席し、令和7年度第2回理事会を開催しました。

以下の協議事項2件は、全理事一致で、承認されました。

・協議事項1 行政への要望について

各理事からの意見を集約した結果に基づき作成した要望書案を提案しました。複数の理事から、要望内容と根拠データの整合性について、「掲載しているデータは母数が少ないとことから、もう少し説得あるデータにした方が分かりやすい」「昨年の診療報酬改定で加算された項目の取得施設数など、既に公表されているデータを活かした方が説得しやすい」等の意見がありました。また、喫緊の課題である看護職不足については、県外への進学流出が年々増える中、県外の看護学生の実習受け入れに対する仕組み作りや県内の施設の魅力発信と待遇への対応等の意見がありました。

今回の意見を参考に、業務執行理事会で再協議後、8月末、県へ要望書として提出すること、完成した要望書を長崎県看護連盟に情報共有することを説明し、承認を受けました。

・協議事項2 委員について

定款第45条第3項、倫理委員会設置要綱第5条に基づき、令和7年9月からの任期の倫理委員会委員5名の就任について提案しました。なお、5月の理事会で執行部一任としていた、学会誌編集委員1名、災害看護委員1名の就任について報告しました。

また、報告事項としては、以下のとおりです。

業務執行理事の職務分掌・理事の担当について、事業報告(支部事業報告含む)、通常総会の振り返りと今後の協会活動への活かし方について、役員賠償責任保険の保険料の負担について、会員入会状況等について

令和7年度長崎県看護学会学術集会 開催について

日時：令和7年8月30日(土)9:30～16:30

会場：ながさき看護センター

＜参加申込された皆様へ＞

●抄録集は、**8月14日(金)**に発送しております。
当日ご持参ください。

令和7年度「長崎県看護学会誌」への 投稿論文募集のご案内

令和7年度「長崎県看護学会誌」投稿論文を募集中です。皆様からのご応募をお待ちしております！

※詳細は、協会だより7月号およびホームページに掲載しております。

①投稿申込み締切:9/26(金)必着

※投稿の意思を申込書でご連絡ください

②投稿論文提出締切:10/27(月)必着



協会からのお知らせ

1. 2025年度(令和7年度)入会手続きについて (P. 3)
2. 令和7年度 第1回「施設会員代表者・看護管理者等交流会」 (P. 4～P. 5)
3. 助産師能委員会「特別な配慮・支援を必要とする妊娠婦の支援～知的障がいのある妊娠婦のケアに焦点をあてて～」 (P. 6)
4. 看護師能 I・II委員会「最期を迎える患者・家族との関わり～終末期や看取りの対応～」 (P. 7～P. 8)
5. 安全管理委員会 交流会「病院内の防犯対策について」 (P. 9)
6. 安全管理委員会からの耳より情報 VOL. 36 (P. 10)
7. 公益財団法人日本医療機能評価機構 医療安全情報 No. 224 (P. 21)

三職能合同交流会の質問に対し、金城先生よりコメントをいただきました

6/21(土)に開催された三職能合同交流会は、222名の方にご参加いただきました。当日、残念ながら質疑応答の時間が少なく、十分なディスカッションができませんでした。質問があればアンケートの中にお書きくださいとアナウンスしていたところ、参加者の方からとても重要なコメントがあり、これに金城先生から回答をいただきましたのでこの場をお借りしてご紹介いたします。

【参加者からのコメント】

人工呼吸器をつけないで欲しいと言う父親の思いを知りながら、いざその時が来ると、母親と姉の悲しみに触れ、姿がなくなることの悲しみ苦しみ、話さなくても姿かたちがそこにあって欲しい気持ち、悩みに悩んで、意識がない父親に人工呼吸器をつけさせて欲しい、つけない意思を知りながらつける判断をしたことをごめんと謝り、残される家族の為に人工呼吸器をつけたということがありました。決めていてもいざその時になるとわからないものです。

【金城先生からの回答】

このコメントをくださった方、そして実際のこのご家族、重い十字架を背負っておられるかもしれませんと思いました。もし私が倫理コンサルタントとしてこの場に居合わせたとしたら、恐らく次のようにお父様の推定意思を考えるように促したと思います。

「一緒に考えてみましょう。もしお父様が、お母様とお姉さんの深い悲しみを知った上で、どう言うと思われますか？それでもやっぱり呼吸器をつけないことを望まれるでしょうか？それとも「おまえたちがそんなに悲しむのならば、つけてもいい」と仰るでしょうか？」無論、こういう風に言ってもすぐには答えが返ってこないはずです。そこでお父さんがどういう人だったか、話を聞いてみるわけです。例えば、家族がこまついていても、やっぱりお父さんは自分の意見を変えない人だったのか、似たような状況でお父さんはどう振る舞っていただろうか？自分の意見を曲げる時って、どういう時だったか？どういう風にしたら意見を併せてくれていたか？逆にどういう状況の時は決して意見を曲げなかつたのか？これらを家族と一緒に考えたいと、私だったら、思います。

そして、このご家族が背負っているかもしれない重い十字架（本人がつけてほしくないと言っていた呼吸器を自分たちの都合でつけてしまった自責の念）をおろしてあげるのは、このお父さんしかいないと思います。「お父さんだったらどう言うだろうか」と“話し合いの中心にお父さんを置いて”みんなで考え、「それでよかったんだよ」とお父さん（みんなの心に立ち上がった像）が言ってくれてはじめて、重い十字架が軽くなると思うのです。

いかがでしたか？私たち看護職は患者さんの人生の選択という重要な場面において支援に関わることが多々あります。この事例を一つの参考にしていただけたらと思います。

また、三職能合同交流会の報告は長崎県看護協会のホームページ（三職能委員会活動）に掲載いたしますのでご覧いただきたく存じます。

看護師職能委員長 峯麻紀子

2025年度(令和7年度)入会手続きについて

令和7年度入会手続きは、
随時受け付けております！



おねがい

入会申込書は提出済みでも、会費未納入の方がいらっしゃいます。この場合は入会手続きが完了していません。

施設代表者の皆様には、所属会員の皆様の会費納入状況を「施設用WEB」でご確認いただき、会費未納入の方の状況をご確認いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

「施設用WEB」での入会状況確認

- ① 「入会状況を確認する」をクリック
- ② 「2025 (R07)」を選択
- ③ 「検索」をクリック
- ④ 「納入状況」が未納入の方へご確認をお願いします。



ナースシップ
施設用WEB

⚠️会費納入方法を「口座振替」とされた方の注意点！！

※会費納入方法を口座振替としていた場合でも、“預金不足” “取引口座なし”等により振替不能になった方には、ご自宅へコンビニ払込票が発送されております。その場合は、「施設用WEB」の会費納入方法欄に「コンビニ収納」と表示されます。「コンビニ収納」で未納入の方へ会費納入のご確認をお願いいたします。なお、改姓で通帳の名義を変更された際には会員情報変更届も忘れずにご提出いただきますようお願いいたします。

下記の場合は、長崎県看護協会総務部へご連絡下さい。（TEL：0957-49-8050）

※「施設用WEB」がご利用できない場合。

※「銀行振込票」や「コンビニ払込票」を紛失された場合。（再発行いたします）

◆新入会、再入会をご希望の場合は、長崎県看護協会 総務部へ入会申込書をご請求ください◆

入会申込書ご請求先

長崎県看護協会 総務部 TEL：0957-49-8050 FAX：0957-49-8056

入会をお急ぎの方はWEB入会をご利用ください

会員専用ページ
 キャリナース



キャリナース (<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>) の緑色のボタン『新規入会・再入会』から入会手続きが可能です。

手書きの入会申込書に記入し、郵送していただく方法では、入会手続きまでに1ヶ月以上要しますが、インターネットからご登録いただきますと最短2~3日程度で施設用WEBにも個人のデータが反映されるため、入会を急がれる場合には便利です。

※施設用WEBからの入会手続きはできませんのでご注意ください。

※新規・再入会の場合はクレジットカード決済を選択されますと、最短3日で入会手続きが完了します。（クレジットカード決済は初年度のみとなりますので、次年度以降は納入方法の変更が必要となります。）

会員の皆さまへ

勤務先や自宅住所、氏名等の変更があった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。キャリナースからの変更手続きも可能ですので、ぜひご利用ください。

(<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>)

会員専用ページ
 キャリナース



施設代表者の方へ

退職や施設の異動、他県からの転入等、会員の皆さまに動きがあった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。

長崎県看護協会総務部
TEL 0957-49-8050 FAX 0957-49-8056
メール soumu@nagasaki-nurse.or.jp

令和7年度 第1回「施設会員代表者・看護管理者等交流会」のお知らせ

標記交流会を下記のとおり開催します。参加ご希望の方は、別紙申込書（P.5）でお申込みください。
多くのご参加をお待ちしております！ ※開催要領はホームページに掲載しております。

令和7年度 第1回「施設会員代表者・看護管理者等交流会」

1. 日 時：令和7年9月30日(火) 13:30～16:30
2. 会 場：ながさき看護センター 3階研修室Aまたはオンライン(Zoom)
3. 対 象：施設会員代表者、看護管理者 等
4. 内 容：「就業継続が可能な看護職の働き方～多様で柔軟な働き方の提案～」について
事例発表、意見交換等
(1)情報提供
(2)労働環境委員会から「就業継続が可能な職場について」調査結果報告
(3)実践報告
(4)意見交換

申込み締切
9/19(金)



※オンライン参加（Zoom）の方は実践報告までの参加となり、意見交換は来館参加の方のみ対象となります。

※第2回目は、令和7年10月21日（火）開催予定です。

現在募集中の研修会

令和7年度医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業研修会（県委託）

研修 No.2 ①「NICU 等における在宅移行支援の実際」②「小児の在宅医療の現状と展望について」
③「小児訪問看護の実際」 9/6(土)9:30～14:45 オンライン研修

研修 No.3 「重症心身障害児とその家族の意思決定支援」 10/17(金)10:00～11:30 オンライン研修

研修 No.4 ①「重症心身障害児・者の病態生理」②シミュレーターを使用した演習「経管栄養」「口鼻腔吸引・気管吸引」 11/8(土)13:00～17:00 場所：長崎県対馬病院 2階大会議室

研修 No.5 「重症心身障害児・者の呼吸管理とリハビリ」演習：呼吸器、呼吸リハビリ、体位ドレナージ
1/18(火)10:00～14:50 場所：ながさき看護センター

研修 No.6 「小児訪問看護 同行訪問研修」 実施期間 9月～12月 ※受講要件：研修 No.2 を受講
※実施要領を確認の上お申込みください。

参 加 費：無料

申込方法：WEB または、ホームページから申込用紙をダウンロードしお申込みください。

1つからでも研修のお申込みができます。

申込期限：各研修の開催日より2週間前まで

離島地域から参加する方へ旅費支給制度があります。
開催要領をご確認ください。



WEB 申込用
Q R コード



【お問合せ先】総務部 近藤 TEL:0957-49-8050 E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp

長崎県訪問看護サポートセンター（県委託）研修会

	スタッフと共に成長する人材育成	訪問看護師だからできる在宅認知症者の生活障害ケアと家族看護（訪問看護師養成講習会と共同開催）
日 時	10月5日(日) 9:00～12:00	10月11日(土) 13:00～15:30
開 催 場 所	ながさき看護センター 3階研修室B、来館が難しい場合はZoom可（ハイブリッド開催）	
対 象 者	訪問看護師（ラダーIV～V）、管理者、施設長、テーマに興味がある看護職	訪問看護師（ラダーI～IV）、訪問看護に携わる全職種、テーマに興味がある看護職・介護職
内 容	①働きやすい体制とは ②人材育成のポイント	①認知症の病態の理解 ②認知症患者の生活支援と訪問看護師の役割

申込方法：受講申込書Ⅰ（ホームページに掲載）に必要事項を記入し、メールに添付の上お申込みください。

【お問合せ先】公益社団法人長崎県看護協会 訪問看護サポートセンター
TEL:0957-49-8055 E-mail:nurse-net@nagasaki-nurse.or.jp ホームページ <https://nagasaki-nurse.or.jp/nursenet/>

令和7年度「第1回施設会員代表者・看護管理者等交流会」 参加申込書

【令和7年9月30日(火)13:30~16:30 開催】

No	役職名	氏名	参加方法	メールアドレス (オンライン参加のみ)
1			来館・オンライン	
2			来館・オンライン	
3			来館・オンライン	

*参加方法は、来館・オンラインどちらかに○をお願いします。

*オンライン参加をご希望の場合は下記事項をご確認ください。

- ・オンライン参加の場合は、事例発表までの参加となり、意見交換の参加はできません。
- ・メールアドレスを上記にご記入ください。また、1施設に1回線でお願いいたします。
- ・事前に環境設定をご確認ください。

※メールでもお申込みいただけます。①所属施設 ②参加者氏名・役職 ③参加方法（来館 or オンライン）をご記入のうえ総務部宛にメールを送信してください。(nna@nagasaki-nurse.or.jp)

令和7年 月 日

施設名_____

住所_____

電話番号_____

申込責任者名_____

長崎県看護協会総務部 宛 FAX: 0957-49-8056
メールアドレス: nna@nagasaki-nurse.or.jp

申し込み〆切 令和7年9月19日(金)

主催:長崎県看護協会助産師職能委員会

特別な配慮・支援を必要とする妊産褥婦の支援 ～知的障がいのある妊婦のケアに焦点をあてて～

**日時:令和7年10月18日(土)
13:30～15:30**

[講 師] ▶▶▶ 長崎みなどメディカルセンター
産婦人科外来副師長 助産師:井本真由美先生

[対 象] ▶▶▶ 助産師・保健師・看護師・准看護師

[開催形式] ▶▶▶ 対面の研修会

[場所] ▶▶▶ ながさき看護センター



*アドバンス助産師の
更新単位(選択科目)となります
(受講証発行)

講義内容

1. 知的障がいのある妊婦
の状況とケアについて
2. 事例検討

参加費

会員 無 料

非会員 500円(税込)※当日徴収

【お申込方法】 【申込締切:令和7年10月10日(金)]
お申込みは、研修申込サイト マナブルからお申込みください。
<https://nagasaki-nurse.manaable.com/>



研修一覧検索 &
研修申込サイト

manaable

■お問合せ先■ 長崎県看護協会 総務部 TEL:0957-49-8050

E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp

長崎県看護協会

看護師職能 I・II 委員会主催 研修・交流会



最期を迎える患者・家族との関わり

～終末期や看取りの対応～

講 師：◆社会医療法人財団 白十字会

地域包括ケア推進本部 地域包括マネジメント室

医療介護連携課

緩和ケア認定看護師 桃田 美智 氏

◆株式会社メモリード長崎事業部 参事

遺体衛生保全士 江越 富士男 氏

日 時：2025年10月25日（土）13:00～15:30

会 場：ながさき看護センター

対象者：病院・施設・在宅で働く医療従事者（職種は問わない）

会 費 会員：無料 非会員：500円（税込）（当日徴収します）

申込方法 以下1～3のいずれかの方法でお申し込みください。

1. 研修申込サイト マナブル

2. 右記QRコード（Googleフォーム）からお申し込み
3. 別紙「参加申込用紙」をメールまたはFAX送信



申込期間 2025年8月1日（金）～10月20日（月）まで

「最期を迎える患者・家族との関わり ～終末期や看取りの対応～」

参加申込用紙

下記、必要事項をご記入のうえ、2025年 10月20日（月）までに、
看護協会事務局へメールまたはFAX送信してください。

申込日： 2025年 月 日

施設名				
ふりがな 氏 名(代表者)				
連絡先(電話)				
No	ふりがな 氏 名	職 種	勤務場所 <input type="radio"/> を付けて下さい	会員・非会員
1			・病院 ・介護施設 ・訪問看護 ・その他 ()	会員・非会員
2			・病院 ・介護施設 ・訪問看護 ・その他 ()	会員・非会員
3			・病院 ・介護施設 ・訪問看護 ・その他 ()	会員・非会員

申込用紙送付先

諫早市永昌町 23-6 長崎県看護協会 総務部

TEL: 0957-49-8050 FAX : 0957-49-8056

E-mail:soumu@nagasaki-nurse.or.jp

ルパンもびっくり！？ あなたと患者を守る 防犯術！？

テーマ「病院内の防犯対策について」

本講義で学べる事

不審者への対応と初期行動とは！？

過去にあった病院・施設での事件と防犯対策は！？

施設内のそんな物が「さすまた」の代わりに！？

防犯グッズの使い方 など

日時：令和7年12月6日（土） 14:00～16:00

会場：ながさき看護センター3階研修室A

内容：諫早警察署生活安全課の方の講演、防犯グッズの体験、質疑応答等

対象者：医療・介護施設・訪問介護事業所等の医療従事者の方

参加費：長崎県看護協会会員 無料、非会員 500円（税込）当日徴収

申し込み：マナブルでお申し込みください。

申込締切：令和7年10月10日(金)



←お申し込みはコチラから

★講師への事前質問・相談を受付ますのでマナブルより入力してください。

[お問合せ先] 総務部 TEL: 0957-49-8050

メールアドレス : soumu@nagasaki-nurse.or.jp



「身体拘束最小化について考えよう」

組織的に身体拘束を最小化する体制が整備されて1年が経過しました。三原則に基づいてやむなく抑制を行う場合もありますが、特にミトンや抑制帯は手首の圧迫、摩擦により皮膚障害・神経障害・血行障害のリスクが高まります。今回はリスクを回避するために各施設で工夫されている看護【認知症マフ】について紹介します。

ニット製品で作られた筒状の手作りアイテムでチューブやカテーテルに意識が向かないようにします。ミトン抑制と違って手が自由に動かせるためストレスの軽減や物に触れるまでの【心の安定】【認知機能の維持や改善】【リハビリ】に繋がります。しかし、マフは抑制具の代替ではありません。治療における不快感や苦痛をアセスメントし、苦痛の緩和を行った上でマフを使用しましょう。



【目的】

- ① 不安・不穏の軽減
- ② 安心感の提供
- ③ コミュニケーションの促進

【作成のポイント】

- ① 本人の好きな物、色を取り入れる
- ② サイズや素材など安全性を確認する

【開始基準】

- ① 落ち着きのない様子が見られる場合
- ② 点滴等のチューブ類を気にする様子が見られる場合

【中止基準】

- ① 異食の危険性がある場合
- ② 使用により、かえって落ち着かない様子が見られる場合

[出典・参考資料] 令和6年度 診療報酬改定I-1 厚生労働省
社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団

令和7年8月 安全管理委員会

安全管理委員会からの「耳より情報VOL.36」掲載内容に関する訂正とお詫び

令和7年8月に掲載いたしました「耳より情報VOL.36『身体拘束最小化について考えよう』」において、身体拘束のリスク回避の一つとして「認知症マフ」を紹介いたしました。

しかしながら、「認知症マフ」の目的は、不安・焦燥・孤独感の軽減や手指の活動を促進し、認知機能の維持を支援することであり、身体拘束のリスク回避策ではなく、身体拘束をしなければならない状態を避けるためのケアの一環です。したがって、「認知症マフ」は抑制具の代替ではありません。

このたび、長崎県認知症看護認定看護師会よりご意見をいただき、誤解を招く表現となっていたことを確認いたしました。皆様に誤解を与えたことを、ここに訂正し、深くお詫び申し上げます。

今後は、より正確な情報提供に努めてまいります。

令和7年12月 長崎県看護協会 会長 日野出悦子

研修センターより

研修一覧の変更のお知らせ

研修No.	研修名	変更内容
2541	迷っていませんか？看護職としての自身の方向性～まなびサポートブックからのヒント～	11/7(金)調整中 →11/7(金)決定
2562	長崎県 介護施設等の看護実務者研修	10/28(火), 29(水), 30(木) →11/17(月), 18(火), 19(水)
2563	長崎県 看護職員認知症対応力・実践力向上研修	11/8(土), 9(日), 15(土)→11/8(土), 9(日), 16(日)

2025年度 認定看護管理者教育課程(お知らせ)

■ファーストレベル

第2回ファーストレベルは10月2日(木)に開講いたします。

受講決定者には、8月中旬頃に学習要項を送付予定です。確認のうえ、受講準備をお願いいたします。

■セカンドレベル

6月26日(木)に開講いたしました。

問い合わせ先 研修センター TEL:0957-49-8057 認定看護管理者教育課程担当

認定看護管理者教育課程セカンドレベル フォローアップ 看護管理実践報告会

No.	研修名	開催期間	対象	講義形態
2557	セカンドレベル フォローアップ 看護管理実践報告会	9/6(土) 9:30~16:00	2024年度セカンドレベル修了者	集合

*公開:対象者は、修了者所属施設の看護管理者です。マナブルでの申込となります。別途ご案内いたします。

修了者は、マナブルからの申込は不要です。

2025年度 長崎県委託事業による研修のご案内

研修名	開催期間	講義形態	開催案内
長崎県 看護職員認知症対応力・実践力向上研修	11/8(土) 11/9(日) 11/16(日)	集合	<p>施設で取りまとめてお申込みください</p> <p>関係施設に8/1(金)別途送付いたしました。 申込期間:8/11(月)~9/10(水) ※長崎県看護協会マナブル および ホームページからも確認できます。</p>
長崎県 介護施設等の看護実務者研修	11/17(月) 11/18(火) 11/19(水)	集合	<p>関係施設に後日別途送付いたします。 ※詳細が決定次第、長崎県看護協会マナブル および ホームページへ掲載します。</p>

研修受講によるポイント制について

ポイントを貯めて研修を受講できます

2025年度の研修を受講し、5ポイント獲得した会員の方は、1回の研修(1日または半日)が無料で受講できます。

※修了した研修のみ有効、利用は本年度に限ります。

5ポイントが貯まつたら、研修申込時に「**ポイントを利用して受講する**」にチェック□をしてください。

ポイントの確認方法

マナブルマイページ

▶ **ポイント確認はこちら** ▶ **研修名「ポイント確認」をクリック** ▶ **申込み内容の確認** ▶ **利用可能ポイント**

👉 今年度の獲得ポイントがない方は「データがみつかりません」と表示されます。

お困りの際は、研修センターへ
お問合せください



■施設申込について

①アカウント登録

申込には「施設」と受講者本人の「個人」アカウント登録が必要です

□施設アカウント

2024.3月に施設代表者様宛で「仮ログインID・パスワード」を郵送させていただいております。

「仮ログインID・パスワード」でログイン後、メールアドレスとパスワードを変更してください。

代表者の交代や2024年以降に会員施設になられたなどでお手元にない場合やログインでお困りの方は、研修センターまでお電話ください。(0957-49-8057)

□個人アカウント

会員

- ・個人用メールアドレス・会員No.を登録します

✓マナブルに「非会員」で登録後「会員」になられた方へ

「非会員」アカウントは「会員」に**自動変更されません**。ご自身で**アカウントの引継ぎ**を行ってください。
研修会申込時のアカウントで受講料が決まりますので、**申込前に引継ぎ**をお願いします。

アカウント引継ぎ手順(非会員→会員)

- ①非会員アカウントのマナブルマイページにログイン
- ②「個人設定」>「ステータス情報」>「変更申請」をクリック
- ③生年月日・日本看護協会会員No.・長崎県看護協会会員No.を入力し、「確認画面へ」進む
- ④表示されている内容を確認し、間違いがなければ、「照合する」ボタンをクリック
- ⑤「団体会員情報の変更申請が完了しました」と表示されたら完了！

非会員

- ・個人用メールアドレス・連絡先などを登録します

【お願い】施設を登録された方は、「施設名(手入力)」の下の「所属施設>施設を選択」から所属施設を選択してください。

こちらで施設を選択すると、
施設代表者アカウントの
メンバー一覧に表示されます。

②申込

施設代表者アカウントにログインし、お申込みください

👉【重要】申込対象者の個人登録を確認ください

「会員」の方は、個人登録前でも、「メンバー一覧」に**仮のアカウント**が表示されます。
仮のアカウントで申込みをすると、以下の問題が発生します。

- 1.研修に関する**お知らせが受け取れない**
- 2.マイページにログインできない＝受講できない
- 3.「非会員」で既に登録済の場合「会員」への引き継ぎができない

「個人登録済かどうか」
の確認方法は、
2025年6月号(P.12)
で紹介しております

10月開催研修

【申込期間 8月1日～8月30日】

9月10日までに受講承認がマナブルマイページに反映されます。

No.	研修名	開催期間	講義形態	講師
2529	スタッフ指導における「気になる」を解決！個性を活かす関わりと支援しやすい職場作り	10/4(土) 9:30～15:30	集合	角田直枝 (常磐大学)
2530	高齢者の転倒予防を支える看護実践	10/5(日) 9:30～15:30	集合	富田伸次郎 (愛野記念病院)
2531	食べるを支える 摂食嚥下リハビリテーションの実際	10/9(木) 9:30～15:30	集合	松本恵美 (摂食・嚥下障害看護認定看護師)
2532	地域包括ケア時代の看護職の役割 ～退院支援への取り組み～	10/10(金) 9:30～15:30	集合	土井晴代 (福岡東医療センター)
2533	施設で取りまとめてお申込みください 災害支援ナース養成研修	オンデマンド 受講期間 受講者に提示 集合研修 10/15(水)・ 16(木) 9:30～15:30	オンデマンド 540分 集合演習 2日間	領域専門家
2534	呼吸器に強くなる！基礎から学ぶ呼吸② ～人工呼吸ケア～	10/17(金) 9:30～15:30	集合	尾野敏明 (東海大学看護師キャリア支援センター)
2535	New 看護マネジメントリフレクション	10/18(土) 9:30～15:30	集合	河野秀一 (株式会社サフィール)
2536	はじめてのリーダー ～看護師に求められるリーダーシップ～	10/22(水) 9:30～15:30	集合	江藤節代 (前 NPO 法人日本看護キャリア開発センター)
2537	New 知っておこう！組織で進める生涯学習支援 ～生涯学習ガイドラインの基礎知識～	10/23(木) 13:30～16:30	集合	吉田佳織 富山ルミ (諫早総合病院)
2538	New 看護研究フォローアップ ～悩み解決！院内・院外発表に向けて～	10/24(金) 9:30～15:30	集合	大重育美 (長崎県立大学)

<No.2529 スタッフ指導における「気になる」を解決!個性を活かす関わりと支援しやすい職場作り>

- ・個性を活かす組織が求められる背景、個性を活かすことの必要性について学びます。

<No.2530 高齢者の転倒予防を支える看護実践>

- ・運動器の機能と解剖、ロコモティブシンドローム、転倒予防まで医師の視点からわかりやすく解説します。

<No.2531 食べるを支える摂食嚥下リハビリテーションの実際>

- ・摂食嚥下のメカニズムと機能評価についてわかりやすく解説します。

<No.2532 地域包括ケア時代の看護職の役割～退院支援への取り組み～>

- ・病院や地域で働く看護師の退院支援や在宅療養支援のスキルアップの一助になるような内容です。

<No.2534 呼吸器に強くなる!基礎から学ぶ呼吸②～人工呼吸ケア～>

- ・人工呼吸器についてポイントを理解し、患者の状態をより深くアセスメントできるようになります。

<No.2535 看護マネジメントリフレクション>

新規研修・習熟段階Ⅲ、Ⅳ対象

- ・看護マネジメントリフレクションの基本について学びます。

さらに看護実践能力を高めるための効果的なリフレクションについてわかりやすく解説します。

<No.2537 知っておこう！組織で進める生涯学習支援～生涯学習ガイドラインの基礎知識>新規研修

- ・看護職一人ひとりが主体的に学び、人々に貢献するために組織における生涯学習支援について学びを深めます。

<No.2538 看護研究フォローアップ～悩み解決！院内・院外発表に向けて～>新規研修

- ・発表まであと少し！研究結果のまとめ方と発表にむけた資料作りのポイントを講師がわかりやすく解説します。



11月開催研修**【申込期間 9月1日～9月30日】**

10月10日までに受講承認がマナブルマイページに反映されます。

No.	研修名	開催期間	講義形態	講師
2539	糖尿病看護に役立つヒント ～インシデント事例から学ぶ～	11/3(月・祝) 9:30～15:30	集合	明島淳也 (あけしま内科糖尿病クリニック) 平野晃彦(わたのべ内科医院)
2540	がん患者の自分らしい生活を支えるために	11/6(木) 9:30～15:30	集合	鎌田茜 (がん性疼痛看護認定看護師) 徳永陽子 (がん専門看護師)
2541	New 迷っていませんか？ 看護職としての自身の方向性 ～まなびサポートブックからのヒント～	11/7(金) 13:30～16:30	集合	領域専門家
2542	危機的状況における家族ケア	11/13(木) 9:30～15:30	集合	久間朝子 (福岡大学病院)
2543	予兆を察知！ 脳血管障害に必要なアセスメント	11/21(金) 13:30～16:30	ハイブリッド	田栗寛子(十善会病院)
2544	消化器領域の検査データの見方・活かし方	11/22(土) 13:30～16:30	ハイブリッド	奥平定之 (奥平外科医院)
2545	New ペイシェントハラスメントの予防・対応	11/29(土) 13:30～16:30	ハイブリッド	福崎博孝 (弁護士ふくざき法律事務所)

<No.2539 糖尿病看護に役立つヒント～インシデント事例から学ぶ～>

・医師と糖尿病認定看護師の視点から、インスリンのインシデント事例、セルフケア支援を中心に解説します。



<No.2540 がん患者の自分らしい生活を支えるために>

・がん性疼痛への対応、セルフケア支援を実践するにあたり「悩んでいること」や「迷いながら行っていること」への解決の糸口になります。

<No.2541 迷っていませんか？看護職としての自身の方向性～学びサポートブックからのヒント～>新規研修

・これからのかの看護師としての自身の姿を思い描き、学びの一歩を踏み出すために、生涯学習についてじっくり考えてみませんか？

<No.2542 危機的状況における家族ケア>

・予想外の状況や意思決定に対応できず戸惑い揺れる家族に対して対応策を学び、様々なケースに対応していく力を身につけます。

<No.2543 予兆を察知！脳血管障害に必要なアセスメント>

・脳血管障害の病態を理解し、異常の早期発見や重篤化を回避するためのアセスメント・ケアのポイントなど学びを深めます。

<No.2544 消化器領域の検査データの見方・活かし方>

・各疾患のポイントや治療の流れを理解し、検査データの変化や画像の読み方など、臨床場面を具体的にイメージしながら学んでいただけます。

<No.2545 ペイシェントハラスメントの予防・対応>新規研修

・近年、社会問題化しているペイシェントハラスメントとその対応について、弁護士としてご活躍中の先生が法的観点からみた対応をわかりやすく解説します。



長崎県ナースセンターより

厚生労働大臣認可 看護師等無料職業紹介所 長崎県ナースセンター

「2025看護への道フェア」を開催しました！！

8月5日(火)「2025看護への道フェア」を開催いたしました。

県内の高校生や中学生、保護者、高等学校進路指導担当教諭の方々にご参加いただきました。

遠方からは五島高校、奈留高校、猶興館高校、佐世保西高校、口加高校、高島中学校、有明中学校からの参加もありました。

新人看護職はじめ医療機関の協力員の皆様には説明、相談、体験の支援などを通して看護の魅力を伝えていただきました。また、看護学生、看護養成機関の先生方には進路相談を受けていただきました。多くの生徒さんが楽しかったとキラキラした瞳で話し、「看護への道」のイメージができたようです。なお、開催にあたって協力員の派遣にご理解とご協力をいただきました施設の皆様に深く感謝申し上げます。

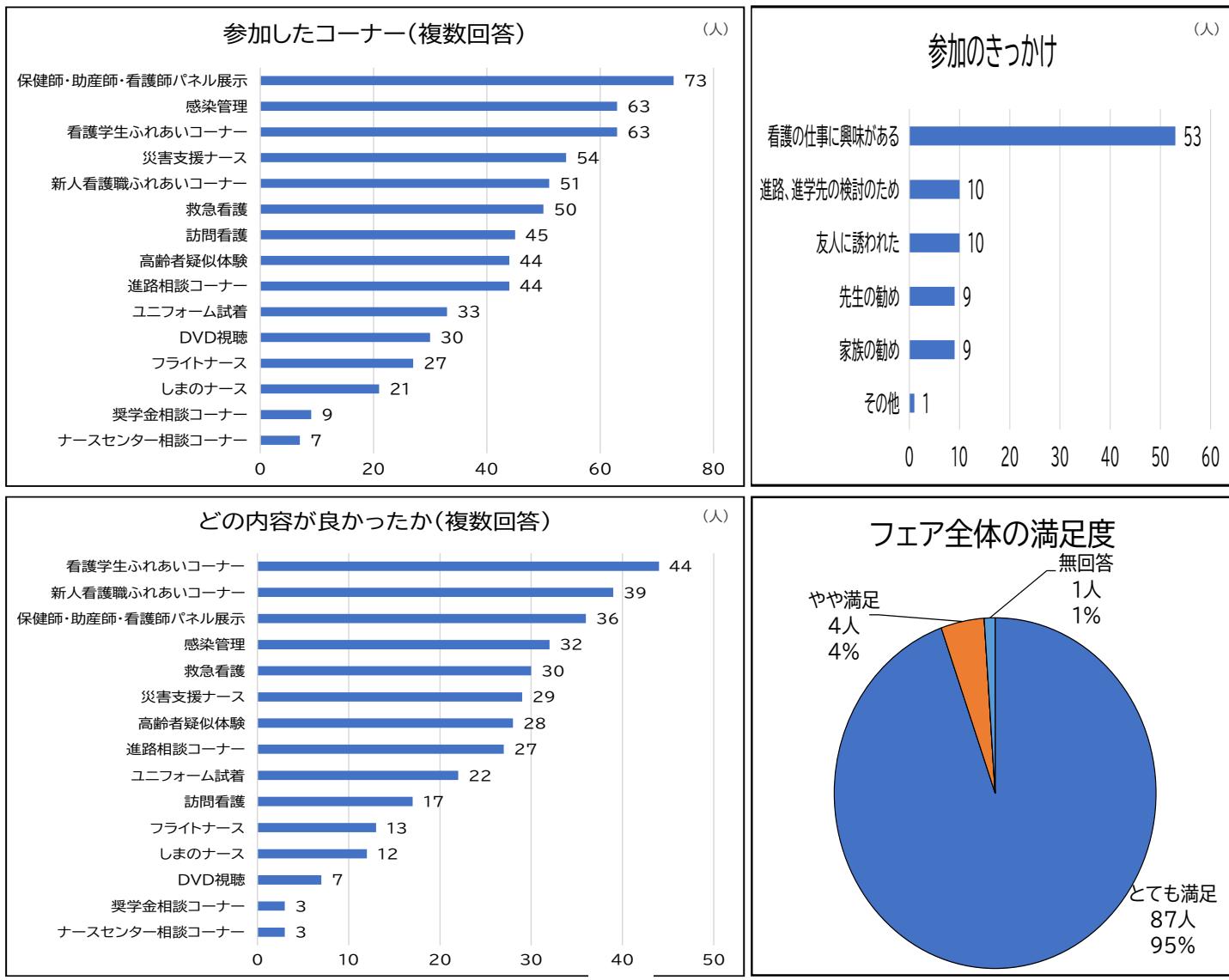
参加者合計:130名(高校生 66名、中学生 21名、小学生 5名、進路指導担当教諭 1名、一般 1名、
保護者 30名、その他 6名)

協力員:80名(感染管理認定看護師 2名、救急看護認定看護師 2名、災害支援ナース 2名、訪問看護師 3名、
保健師職能委員 2名、助産師職能委員 2名、看護師職能委員 2名、フライターナース 1名、
しまのナース 3名、新人看護師 15名、看護学生 16名、協会職員 27名、病院企業団職員 3名)

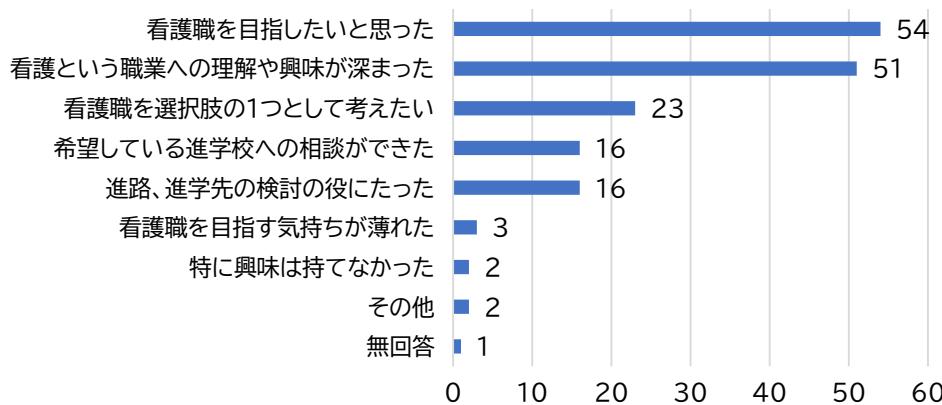
看護養成機関:9校 13名

総数 223名

<参加者アンケート結果> 回収 92(学生のみ)



参加した感想(複数回答) (人)



<かんごちゃん>



<看護体験コーナー(救急蘇生)>



<看護体験コーナー(手洗い・消毒)>



<ユニフォーム試着体験>



<看護学生ふれあいコーナー>



<看護体験コーナー(高齢者模擬体験)>

<参加者の感想>

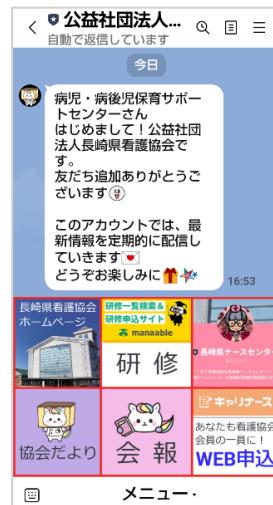
- とても良い体験でした。機会があればまた参加したいと思いました。今日は本当にありがとうございました。今日見たり聞いたり実際にさせてもらったことをこれからに活かしていきたいです。
- とても楽しく看護への理解を深めることができました。
- 今後の進路の参考になりました。看護学生さん方に実際の大学生活などについて聞けたのでよかったです。
- とても貴重な体験ができ、新人看護職とのふれあいコーナーではたくさん質問させてもらい、楽しかったです。ありがとうございました。
- すごく楽しかったです。また来たいなと思いました。
- みなさん優しく接してくださったり、看護の仕事についても詳しく教えてくださったり居心地がよかったです。
- 看護師や助産師、保健師など看護にもいろいろな仕事があり、違いや中身をより知ることができました。
- ネットなどで調べてもわからなかったことを現役の看護師さんに聞けてよかったです。高齢者疑似体験など普段味わうことができないことを体験できてよかったです。

※一部抜粋

★当日は、「NHK」「3SUN テレビ」「ひまわりてれび」から取材に来られました。

長崎県看護協会 公式LINEを開設しました！

研修のお知らせや会員特典の情報、イベントの様子など、定期的に配信しております！



こちらのQRコードより
お友達登録をお願いします！

令和7年度からの新規入会で他都道府県看護協会から移動された方の入会金について

令和6年度第5回理事会において、会費規程を改正し、新規入会の方には、入会年度内に入会金として20,000円を納入していただきますが、本協会に入会する以前に、他都道府県看護協会へ入会金の納付実績がある場合は、その領収書や証明書による会員からの申請に基づき、20,000円を限度として、既納付相当額を還付することができるようになりました。

なお、還付の対象は、令和7年4月1日以降に納付された入会金とします。
「入会金還付申請書（様式1）」は本協会ホームページ→「協会のごあんない」→「入会のごあんない」に掲載しています。

ご不明な点は、総務部まで、お問い合わせくださいますようお願いします。（0957-49-8050）

[例 A] 他看護協会納付額	5,000 円	還付額 5,000 円
[例 B] 他看護協会納付額	30,000 円	還付額 20,000 円
[例 C] 他看護協会①納付額 他看護協会②納付額	10,000 円 5,000 円	還付額 15,000 円

協会だよりの発送について総務部よりお知らせ

連絡用メールアドレスの提供にご協力、ありがとうございます！！

協会だよりは、メールアドレスをご提供いただいた会員施設代表者様・個人会員様には、一斉メールにて発行のお知らせをすることとなりました。経費削減にご協力いただき、ありがとうございます。

メールアドレスのご提供の可否について、回答がお済みでない会員施設・個人会員の方は、ホームページからも回答ができますので、引き続きご協力をお願いします。

会員施設代表者の方はこちら▶ <https://forms.gle/Sk4s3bXqnWx2mEVCA>
個人会員の方はこちら▶ <https://forms.gle/N7cC4U3PxTEMUZmm7>

なお、情報が皆様に確実に届くことが最優先ですので、引き続き郵送をご希望の場合はご遠慮なくお申し出ください。みなさまのご協力をお願いします。協会だよりの発送について、ご不明の点は総務部までご連絡ください。

発行のお知らせは、送信専用メールアドレス：info@nagasaki-nurse.or.jp からメールを送信します。
(送信専用のため、こちらのアドレスにメールをいただいても確認ができませんのでご注意ください。)

【会員施設代表者様へ】

施設代表者様の変更等に伴い、ご提供いただいているメールアドレスから変更がございましたら、総務部宛にメールにてご連絡をお願いいたします。（送信先：soumu@nagasaki-nurse.or.jp）

（長崎県看護協会総務部 TEL 0957-49-8050 FAX 0957-49-8056 メール：soumu@nagasaki-nurse.or.jp）

長崎県からのお知らせ

令和7年度 文部科学省「外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業」 がん教育指導者研修会のご案内

日時：9月11日(木) 14:35～16:30

内容：講義「がん教育の推進について」 実践発表「学校におけるがん教育の実践」

開催方法：オンライン(cisco Webex Meetings)

対象：がん教育指導者(医療関係者・がん患者支援団体関係者等) 学校関係者

申込み方法：令和7年9月4日(木)までに、下記から申込み

<https://forms.office.com/r/daKrpkhAb9>



問合せ先：長崎県教育庁 体育保健課 健康教育班

担当：石橋・杠 【TEL】095-894-3395 【FAX】095-894-3478

子育てファミリー応援企画 しまでつ親子にこにこトレイン無料ご招待のご案内

日時：9月20日(土)10:50～13:10(諫早駅～島原駅)※解散後は自由行動(帰りの乗車券付き)

内容：島原鉄道のカフェトレイン車両での親子列車旅

対象：長崎県内在住の未就学児と保護者(保護者1人と未就学児2人まで)

定員：25組(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(昼食を注文の場合は有料、持参可)

募集期間：8月1日(金)～9月4日(木)

問合せ先：長崎県こども未来課(TEL:095-895-2683)

詳細・申し込みはホームページをご確認ください

(<https://www.pref.nagasaki.jp/area/nagasakiichiiki/735571.html>)



他団体からのお知らせ

長崎大学病院 特定行為研修に関するお知らせ

【管理者向け 特定行為研修修了者活用研修会～特定看護師を活躍させるには～】

	第1回	第2回
日 時	令和7年10月15日(水) 14時～16時	令和8年2月18日(水) 14時～16時
会 場	長崎大学病院多目的研修室(奥) & Zoom	長崎大学病院多目的研修室(手前) & Zoom
対 象	施設管理者、看護部長、看護師長、医師他	
申込締切	令和7年9月末日	令和8年1月末日
参 加 費	参加費：無料	



詳細・申込み

【管理者向け オープンキャンパス 長崎大学病院特定行為研修修了者活動実践見学会】

日時：令和7年9月～1月(平日) 会場：長崎大学病院

対象：施設管理者、看護部長、看護師長、事務職員、安全管理責任者

申込締切：令和7年12月末日

参加費：無料



詳細・申込み

【希望施設向け 出前出張 特定行為研修修了者活用方法】

日時：令和7年8月～12月(平日) 会場：対象施設へ出前出張

対象：長崎県内(急性期、慢性期の施設、訪問看護ステーション、高齢者施設)

申込締切：令和7年10月末日

出張経費：無料



詳細・申込み

【令和7年度 特定看護師向け 相談室】

日時：令和7年8月～1月31日迄(平日)

会場：対象 オンライン 長崎県内の特定行為研修修了者

申込締切：令和7年12月末日

参加費：無料



詳細・申込み

問合せ先：長崎大学病院医療教育開発センター特定行為研修室 電話 095-819-7225

詳細はホームページをご確認ください(<https://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/tokutei/>)



令和7年度「標準的な検診・保健指導プログラム」に関する研修会のご案内

開催日時:【1日目】8月27日(水) 9:00~16:20 【2日目】8月28日(木) 9:50~15:50

開催方法:オンライン(cisco Webex Meetings)

参加費:無料

申込締切:令和7年8月19日(火)まで



問合せ先:保険者協議会事務局(長崎県国民健康保険団体連合会)

保険者支援課 企画広報・検診班(Tel:095-826-7301)

詳細はホームページをご確認ください(<https://www.nagasaki-kokuho.or.jp/publics/index/57/#block2701>)

長崎県産婦人科医会「MCMC 母と子のメンタルヘルスケア研修会(入門編)」のご案内

開催日時:10月19日(日)9:00~12:30

場所:長崎県医師会館(長崎市茂里町3-27)

対象:医師(産婦人科医師、精神科医師、小児科医師)、助産師、看護師、保健師、公認心理士、臨床心理士、行政等(県内限定)

定員:36名(先着順)

受講費:事務手数料(3,000円):参加申し込みサイトから事前支払い

会場研修費(5,000円):研修会当日に会場で支払い



問合せ先:長崎県産婦人科医会(Tel:095-844-1111)

詳細・申し込みはホームページをご確認ください(<https://mcmc.jaog.or.jp/workshops/detail/123>)

長崎在宅Dr.ネット第17回イブニングセミナーのご案内

開催日時:8月27日(水)19:30~21:00(開場19:00)

内容:在宅医療・ケアにおけるカスタマーハラスメント(ペイシェントハラスメント)対策

場所:長崎市医師会3階自己学習室

対象:医療従事者

参加費:無料

申込締切:8月26日(火)まで



問合せ先:認定法人長崎在宅Dr.ネット(Tel:095-811-5120)

詳細はホームページをご確認ください(<https://www.doctor-net.or.jp/news/detail/20250718104617547.html>)

2025年度 長崎ストーマケア学習会【第2回・第3回(全3回)】のご案内

	第2回	第3回
日時	9月13日(土) 14:00~17:00	11月15日(土) 14:00~17:00
会場	諫早総合病院 6階会議室	
申込み・定員	事前申込み不要	9月1日12時より申し込み開始 原則として先着30名 右記QRコードよりお申し込みください▶
参加費	1,000円	1,500円
テーマ	術前・ストーマサイトマーキング/術直後のケアについて/社会復帰について	基本的なストーマケアについての実技演習



当学習会は診療報酬における「人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算」の施設基準の要件となる研修には該当しませんのでご注意ください。

※諫早総合病院のホームページにも学習会案内を掲載しています(<https://isahaya.jcho.go.jp/>)

問合せ先:佐世保市総合医療センター 担当:(看護部)森山・中島 電話:0956-24-1515

長崎県がん地域連携の会「令和7年度第1回がん地域連携パス研修会」のご案内

開催日時:9月11日(木)19:00~20:00

形式:オンライン(Zoom)講演

対象:がん地域連携パスに関わる医療関係者(医師、薬剤師、看護師他)

講演内容:「頭皮冷却療法を導入して1年たちました」「大腸がんにおけるがん連携パス運用の実際」

申込締切:9月26日(火)まで

問合せ先:長崎大学病院 がん診療センター(TEL:095-819-7779)

詳細はホームページをご確認ください([20250911_kensyukai_1st.pdf](https://www.nagasaki-u.ac.jp/cancer_center/20250911_kensyukai_1st.pdf))



令和7年度長崎県緩和ケア他職種研修会(旧:長崎県緩和ケアチーム研修会)のご案内

日時:11月22日(土)【研修】10:00~16:00(必須)【情報交換会】16:00~17:00(任意)

場所:長崎大学病院

対象:がん診療拠点・推進病院以外の病院、在宅で緩和ケアに携わっている医療者

(参加条件:医師・看護師(必須)+薬剤師(任意)+他職種(任意) 計3~5名)

募集施設数:15施設程度

参加費:無料

申込方法:9月5日(金)までにフォームより申込み(<https://forms.gle/JaeJiskYG1xC3bTt7>)



問合せ先:長崎大学病院 緩和ケアセンター

担当:松尾(TEL:095-819-8555 平日 9:00~17:00)

①ターミナルケア研修会(基礎編/応用編) ②認知症ケア研修会(応用編)

日時・開催方法:①令和7年9月10日(水)基礎／令和7年10月24日(金)応用

②令和7年10月2日(木)応用

いずれも オンライン 13:30~16:00(16:00~16:30は退出可の質疑応答時間)

申込締切:①9月2日(火) 基礎／10月16日(木) 応用 ②9月24日(水) 応用

参 加 費:長崎県社会福祉協議会会員価格 4,000円 非会員価格 15,000円

そ の 他:特にターミナルケア研修は各基準・省令等で義務、もしくは実施が望ましい取り組みとされている研修です。

いずれも主任介護支援専門員更新研修における「法定外研修」に該当します。

【お問い合わせ先・詳細・申込】長崎県社会福祉協議会 研修システム 長崎まなびステーション

<https://www.shakyo-kensyu.jp/nagasaki/>



第29回長崎県国保地域医療学会のご案内

日時:11月8日(土)10:00~16:00

開催方法:オンライン開催(Cisco Webex Meetingsを使用)

テーマ:「健康寿命の延伸と健康づくり」

参加費:無料

詳細・参加申込(9月10日~)は、ホームページをご確認ください(<https://www.nagasaki-kokuho.or.jp/>)

問合せ先:長崎県国保地域医療学会事務局(長崎県国民健康保険団体連合会内) (TEL:095-826-7301)



退院時の処方漏れによる内服の中止

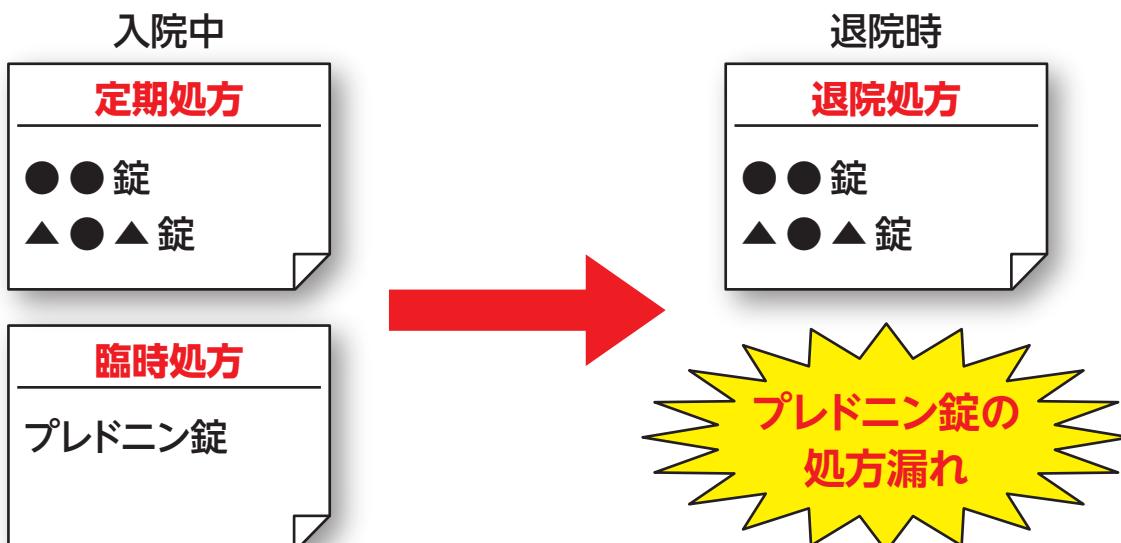
退院後に内服すべき薬剤が退院処方から漏れたため、内服が中断した事例が報告されています。

2020年1月1日～2025年5月31日に6件の事例が報告されています。この情報は、第76回報告書「分析テーマ」で取り上げた内容をもとに作成しました。

報告された事例の主な背景

定期処方とは別に処方していた	<ul style="list-style-type: none">医師は、患者の病状によりプレドニンの投与量を調整している間、定期処方とは別に処方しており、退院時に定期処方の薬剤のみ処方した。医師は上級医にプレドニンの投与量を確認した後、退院処方に追加する予定であったが、失念した。医師は、休薬していたサムスカ顆粒を再開したが、他の薬剤の処方日とずれておりサムスカ顆粒が退院処方から漏れた。
併診の診療科が処方していた	<ul style="list-style-type: none">消化器内科の医師が泌尿器科に入院中の患者にタケキャブ錠を処方していたが、退院時にどちらの診療科が処方するか、確認していなかった。

事例1のイメージ



退院時の処方漏れによる内服の中止

事例1

患者は、皮膚筋炎とステロイド性糖尿病の治療のため入院していた。担当医はプレドニンの投与量を調整していたため、定期処方とは別に処方していた。退院時からプレドニンを減量予定であり、担当医は上級医に投与量を確認した後、退院処方に追加する予定であったが、失念した。看護師は、退院処方にプレドニン錠がないことに気付かなかった。退院後、患者は意識障害を来し、救急搬送となった。

事例2

患者は、膀胱がんの治療のため泌尿器科に入院していた。出血性十二指腸潰瘍を認め、消化器内科医師が内視鏡を用いて止血し、タケプロン静注用の投与を開始した。食事再開後、消化器内科医師はタケキヤブ錠の内服に変更した。退院時、どちらの診療科がタケキヤブ錠を処方するか確認しておらず、タケキヤブ錠が処方されなかった。退院後、患者は十二指腸潰瘍から再度出血し、入院となつた。

事例が発生した医療機関の取り組み

- 医師は、病歴や治療経過から必要な薬剤が処方されていることを確認する。
- 薬剤師・看護師は、退院後に内服すべき薬剤が退院処方から漏れていないか確認する。

上記は一例です。自施設に合った取り組みを検討してください。

取り組みのポイント

- 以下の薬剤は退院処方から漏れやすいことに留意しましょう。
 - ・定期処方とは別に処方していた薬剤
 - ・併診の診療科が処方していた薬剤
 - ・注射薬から内服薬に変更した薬剤
 - ・一時休薬していた薬剤

(総合評価部会)

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。<https://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル

電話：03-5217-0252(直通) FAX：03-5217-0253(直通)

<https://www.med-safe.jp/>